

DP-DS620/DP-DS620 (A)

DP-DS820/DP-DS820 (A)

連続パノラマ印画
カラーサンプル作成ツールマニュアル

Ver. 1.10

大日本印刷株式会社

2016. 5. 31

目次

はじめに	4
1. 概要	5
2. 動作環境	6
3. 構成	7
4. ファイル一覧	8
4.1. HOST-PC フォルダ	8
4.2. ParameterFiles フォルダ	8
5. インストール手順	9
6. カラーサンプル作成ツール使用方法	9
6.1. 起動方法	9
6.2. 画面説明	10
6.3. 操作説明	13
6.4. エラー	16
7. Appendix	17
7.1. 処理の流れ	17
7.2. 処理フロー	18

はじめに



本書の著作権は権利者にあります。一部または全部の無断転載・無断複製を禁止します。



本書の内容は予告なく変更することがあります。



本サンプルプログラムの内容を、貴社のシステムでお使いになる場合、動作の保証はいたしかねますのでご了承ください。また、本サンプルプログラムの使用に関して、直接的または間接的に生じる如何なる損害に対し、当社は一切の責任を負いません。



Microsoft, Windows, .Net Framework は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。



仕向けを表す (A) の付かない DP-DS620 及び **DP-DS820** を米国へ転売したり、米国で使用することはできません。

適用の範囲

本書は、DP-DS620/DP-DS620 (A) / **DP-DS820/DP-DS820 (A)** 連続パノラマ印画 カラーサンプル作成ツールに関して記述したものです。

1. 概要

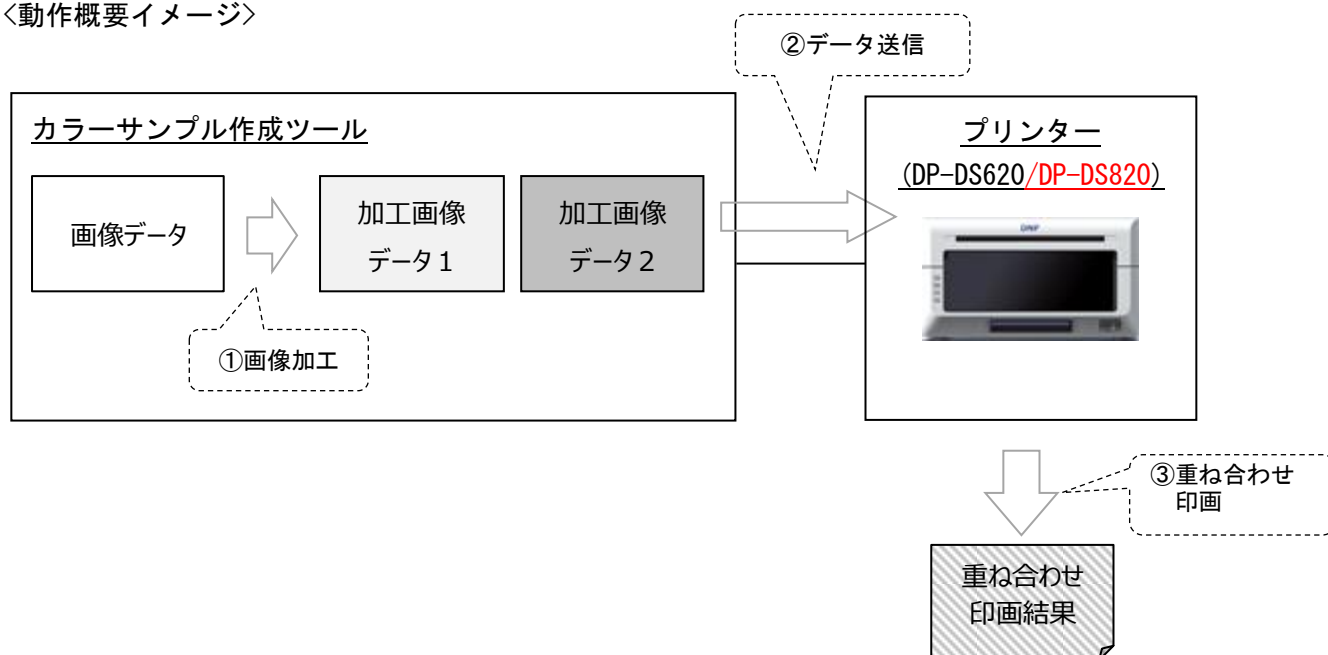
本アプリケーションは、DP-DS620/DP-DS620 (A)/**DP-DS820/DP-DS820 (A)** 連続パノラマ印画機能の画像データ加工処理^{*1}で使用する色変換データ^{*2}の作成に必要なカラーサンプルを出力する為のアプリケーションです。

指定された画像を2種類の濃度比率(以降、Dutyと記述)で加工し、それらを同一用紙上に全面重ね合わせて印画をします。

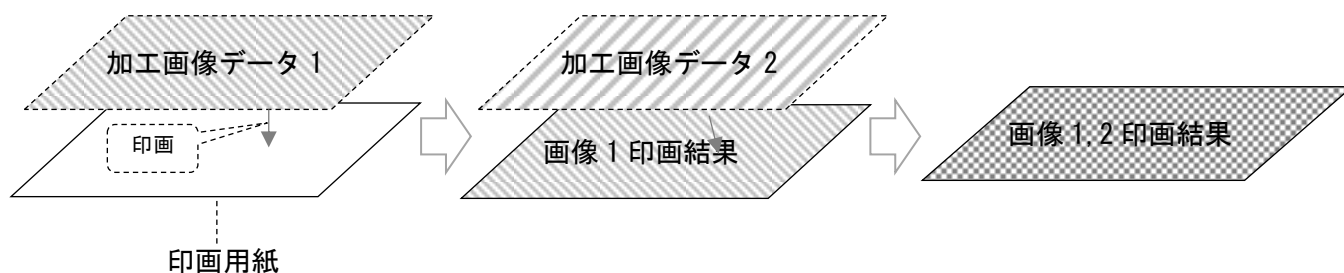
そのカラーサンプルから連続パノラマ印画の重ね合わせ部分の発色特性等を観測し、ICC プロファイルの作成に利用します。

- ① 指定された元画像データから2パターンの濃度比率で2つの画像データを作成します。
- ② 2つの画像データ毎にプリンターに送信します。
- ③ 2つ画像データを受信したプリンターは2つのリボンパネルを使用して、各々の画像データを同じ用紙に印画します。(全面重ね合わせ印画)

＜動作概要イメージ＞



＜全面重ね合わせ印画イメージ＞



2. 動作環境

対応 OS:	Windows7、Windows8 の各 32bit/64bit 版
システム要件 (推奨)	CPU : 1.5GHz 以上のプロセッサ RAM: 2.0GB 以上 解像度 : WXGA (1280x768) 以上
ランタイムソフト :	.Net Framework 3.5 Microsoft Visual C++ 2008 SP1 ランタイム _{*1}

*1: Windows のランタイムコンポーネントのインストールパッチは以下の URL をご参照ください。
(2016 年 2 月現在)

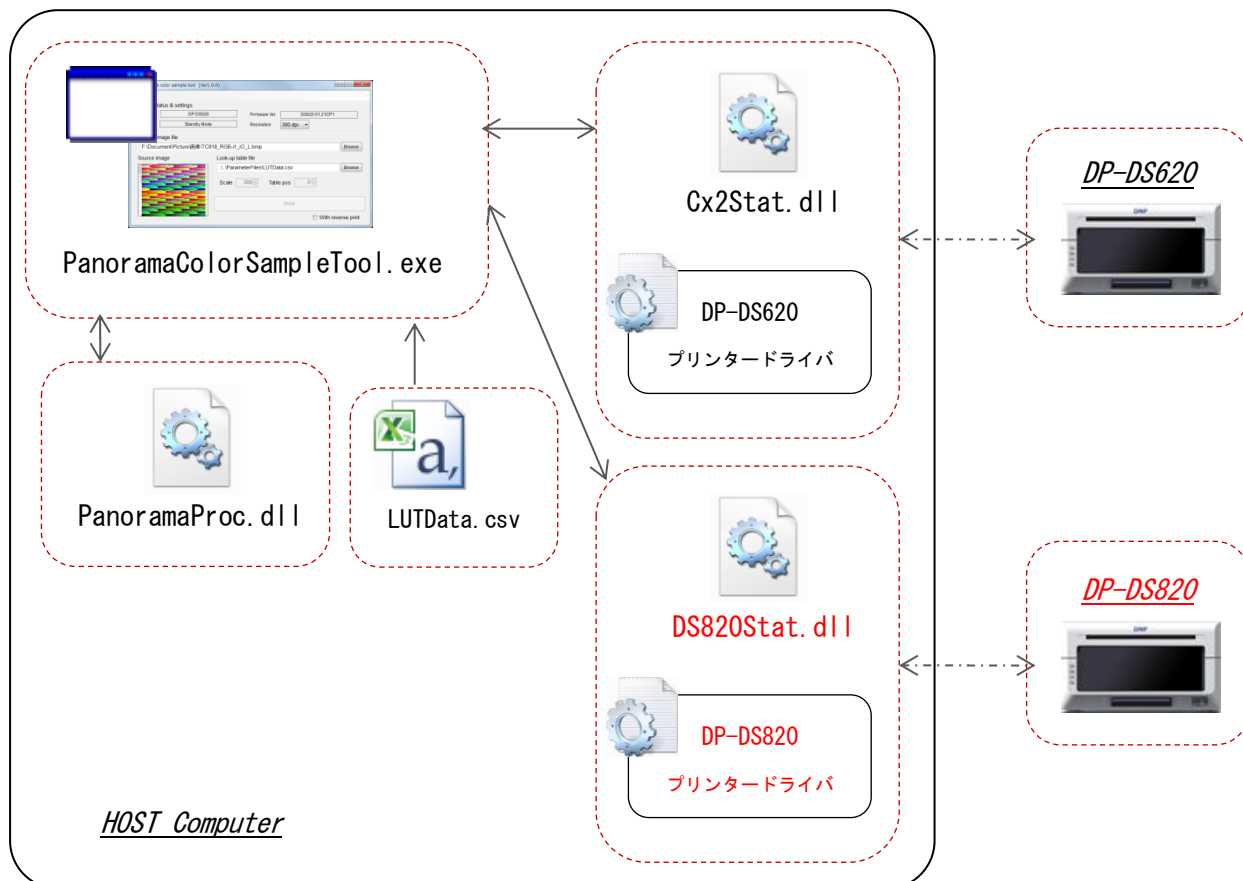
<<https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=5582>> (32bit 版 日本語)
<<https://www.microsoft.com/en-US/download/details.aspx?id=5582>> (32bit 版 English)
<<http://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=2092>> (64bit 版 日本語)
<<http://www.microsoft.com/en-US/download/details.aspx?id=2092>> (64bit 版 English)
これらのインストールパッチはフォルダ “MS_WindowsPatches/” に添付されています。

本ツールはカラーサンプル作成のため専用 Firmware を使用します。

3. 構成

カラーサンプルアプリは下記に示すファイル構成で動作します。

〈ファイル構成〉



4. ファイル一覧

カラーサンプル作成ツールは、カラーサンプル作成ツールパッケージ「PanoramaColorSample」フォルダ(SDK/PanoramaColorSample)に含まれています。

また、各種パラメータファイルは、「ParameterFiles」フォルダ(SDK/ParameterFiles)に含まれています。

4.1. HOST-PC フォルダ

サブフォルダ名	ファイル名	内容
bin/	PanoramaColorSampleTool.exe	カラーサンプル作成ツール実行ファイル
	PanoramaProc.dll	32bitOS 用 連続パノラマ画像分割・加工ライブラリファイル
	PanoramaProc64.dll	64bitOS 用 連続パノラマ画像分割・加工ライブラリファイル
	Gx2Stat.dll	32bitOS 用 DP-DS620 インタフェースライブラリファイル
	Gx2Stat64.dll	64bitOS 用 DP-DS620 インタフェースライブラリファイル
	DS820Stat.dll	32bitOS 用 DP-DS820 インタフェースライブラリファイル
	DS820Stat64.dll	64bitOS 用 DP-DS820 インタフェースライブラリファイル

4.2. ParameterFiles フォルダ

サブフォルダ名	ファイル名	内容
—	LUTData_0010.csv	DP-DS620 用 Look-up Table データ
	LUTData820_0010.csv	DP-DS820 用 Look-up Table データ

5. インストール手順

■ DP-DS620

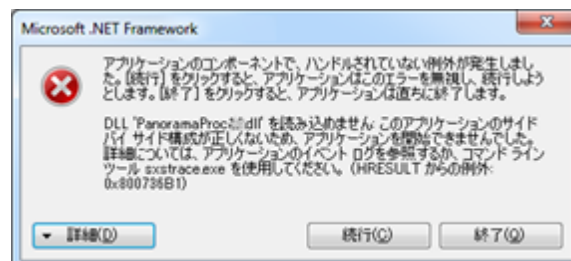
- ① DP-DS620 のプリンタードライバをインストールしてください。
- ② 接続された DP-DS620/DP-DS620 (A) のFirmwareが「DS620 01.32CSC」である事を確認して下さい。
- ③ SDK フォルダの内容をご使用の PC の任意のフォルダにコピーしてください。

■ DP-DS820

- ① DP-DS820 のプリンタードライバをインストールしてください。
- ② 接続された DP-DS820/DP-DS820 (A) のFirmwareが「DS820 00.55CSC」である事を確認して下さい。
- ③ SDK フォルダの内容をご使用の PC の任意のフォルダにコピーしてください。

6. カラーサンプル作成ツール使用方法

※ 本アプリケーションで下記のメッセージが表示された場合は、ご利用の環境に「Microsoft Visual C++ 2008 SP1 ランタイムコンポーネント」をインストールしてください。(3. [動作環境](#)をご参照ください)



6.1. 起動方法

「PanoramaColorSampleTool.exe」アイコンをダブルクリックしてカラーサンプルツールを起動します。

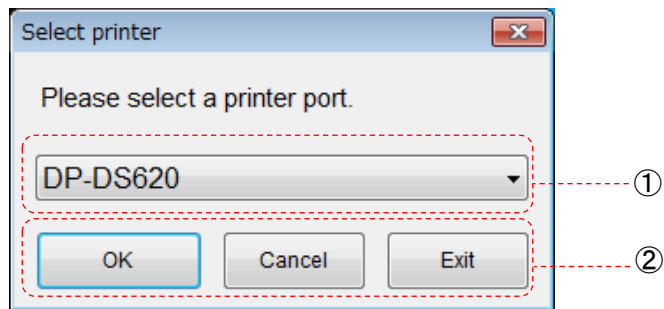


6.2. 画面説明

カラーサンプル作成ツール画面に表示される内容、及び入力部の内容は以下の通りです。

＜プリンター選択画面＞

接続するプリンターを選択します。



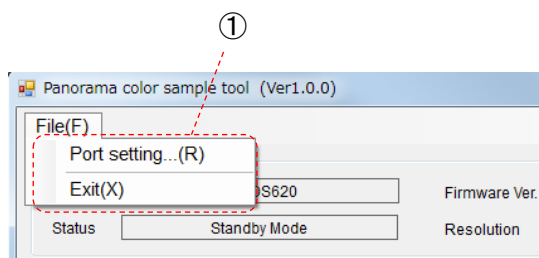
① プリンター選択

接続されているプリンターの一覧が ComboBox で表示されます。連続パノラマ印画を行うプリンターを選択してください。

② OK/Cancel ボタン

- ・ 「OK」 … 選択したプリンターに接続し、プリンター接続画面を閉じます。
- ・ 「Cancel」 … プリンターに接続しないでプリンター接続画面を閉じます。
- ・ 「Exit」 … ツールを終了します。

＜メイン画面・メニュー＞

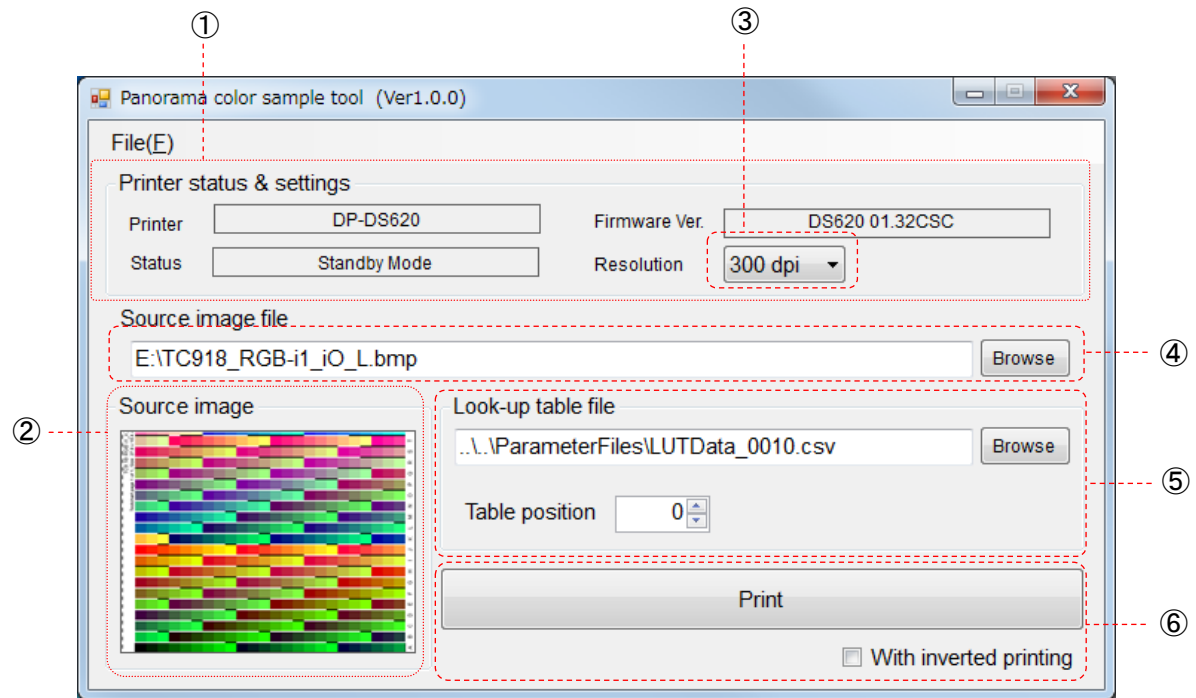


① File メニュー

- ・ 「Port setting」 … プリンター選択画面を表示します。
- ・ 「Exit」 … 確認ダイアログ表示後、カラーサンプルツールを終了します。

＜メイン画面＞

メインフォームでは全面重ね合わせ印画の操作・設定を行います。



■表示部

① プリンター 名・ステータス表示

- 「Printer」

接続されたプリンター名称が表示されます。プリンターが未接続の場合は “Not connected” と表示されます。

- 「Firmware Ver.」

接続されたプリンターのファームウェアバージョンが表示されます。プリンターが未接続の場合は “N/A” と表示されます。

- 「Status」

接続されたプリンターのステータスが表示されます。プリンターが未接続の場合は “N/A” と表示されます。

② 元画像データ表示

- 「Source image」

全面重ね合わせ印画を行う元画像データが表示されます。

■操作部

③ 基本印刷設定

連続パノラマ印画の基本印刷設定を選択します。

- 「Resolution」：解像度を選択します。(300/600dpi)

④ 元画像データ設定

- 「Source image file」

全面重ね合わせ印画をする元の画像データファイルを指定します。

「Browse」ボタンでファイルダイアログによるファイル選択ができます。

⑤ Look-up Table (LUT) テーブルファイル

連続パノラマの画像加工処理で使用する LUT データファイルを参照し、定義された任意の点の濃度比率を本アプリの濃度比率にセットする事ができます。

- 「Browse」

参照する LUT ファイルを指定します。ファイルダイアログによるファイル選択ができます。

- 「Table position」

参照する LUT データ内の任意の点(配列番号)を指定します。

LUT に定義された配列数を超過番号を指定した場合は配列の最後のレコードを参照します。

⑥ 印画指示

カラーサンプルを印画します。

- 「Print」

「Source image」(②)に表示された画像データがプリンターに送信されます。

画像データを受信したプリンターは全面重ね合わせ印画を行います。

- 「With inverted printing」

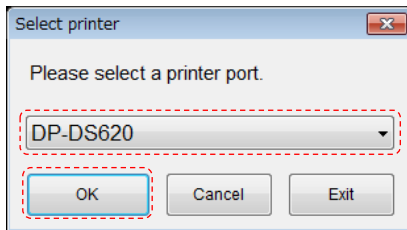
通常の印画と 180° 反転した印画の 2 種類の出力をします。

この機能は印画方向による発色の違いを確認する為のものです。

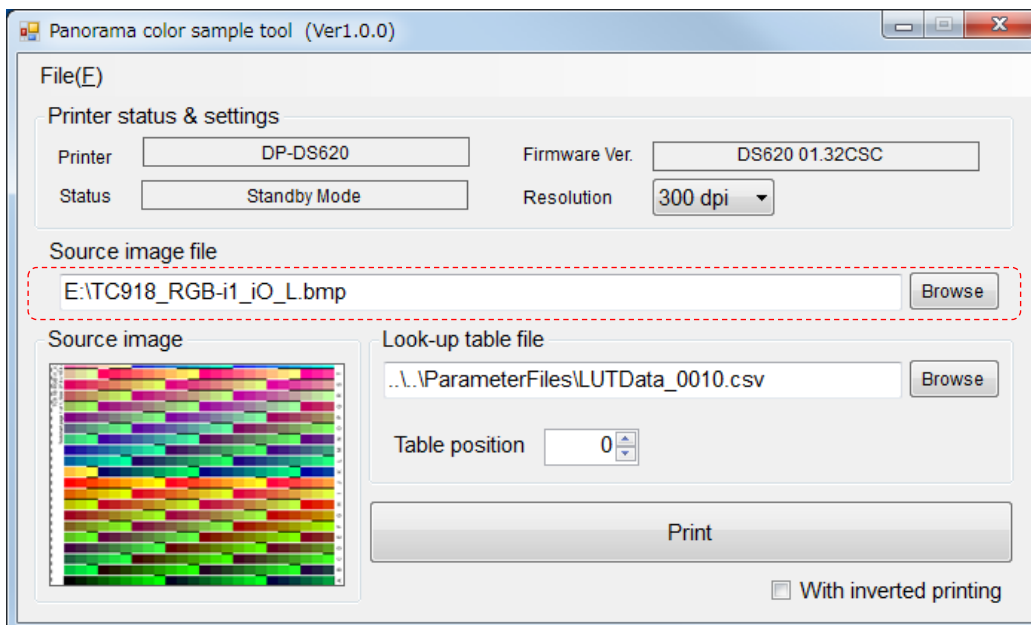
6.3. 操作説明

カラーサンプル作成ツールの操作手順は以下の通りです。

- ① カラーサンプル作成ツールを起動します。
- ② プリンター選択画面で全面重ね合わせ印画するプリンターを選択します。
プリンター選択画面でプリンターを選択して「OK」ボタンを押下します。

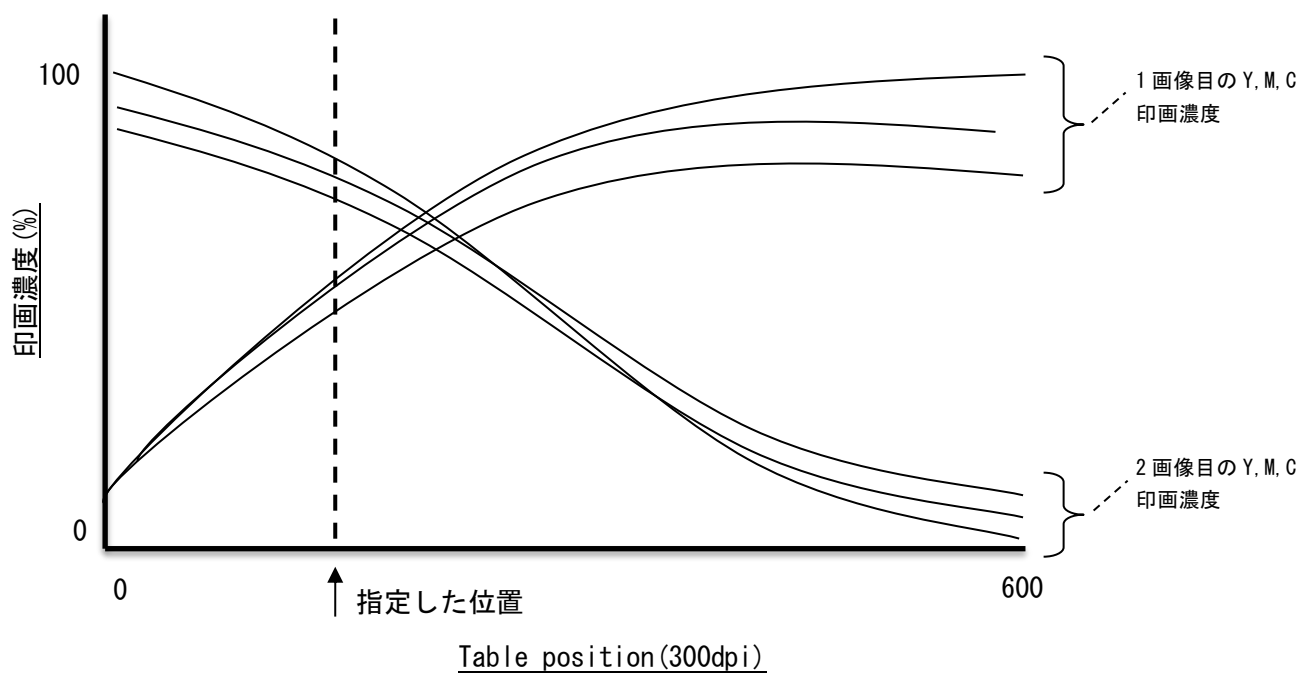
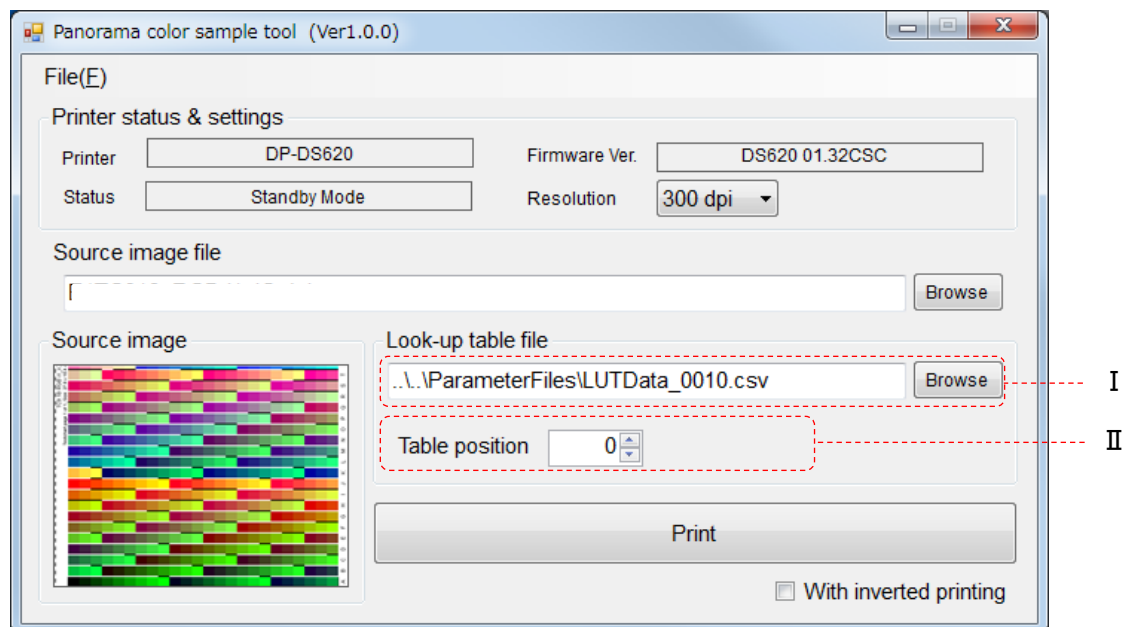


- ③ メイン画面で印画するカラーパッチの画像ファイルを選択します。
ファイルダイアログで選択します。
選択した画像ファイルは「Source Image」にイメージが表示されます。

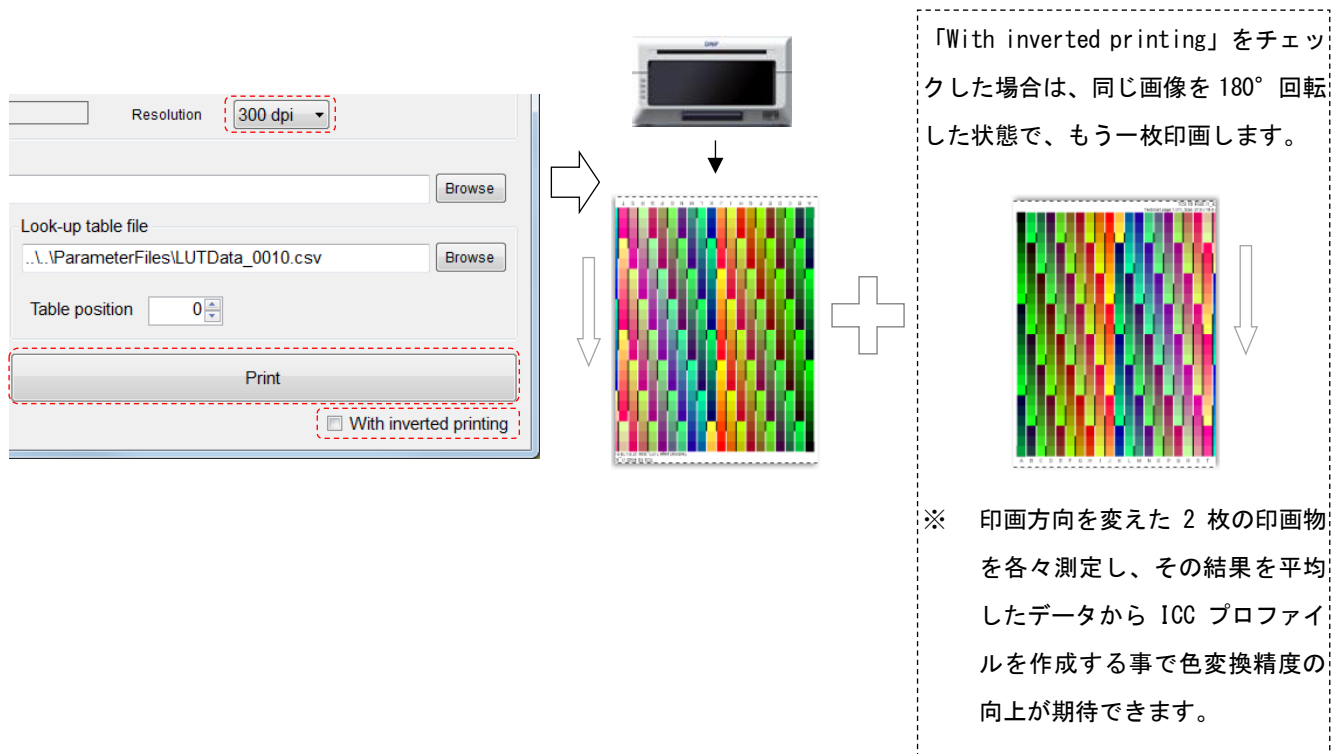


- ④ 画像データを加工するパラメータを設定します。
重ね合わせる2つの画像データの印画濃度を設定します。

- I. LUT データファイル名をファイルダイアログで選択します。
- II. 配列番号を指定します。



- ⑤ 印刷設定(解像度)を行い、「Print」ボタン押下で画像データをプリンターに送信し、全面重ね合わせ印画を行います。



6.4. エラー

カラーサンプル作成ツールのエラー発生時に表示されるエラーコード一覧を以下に示します。

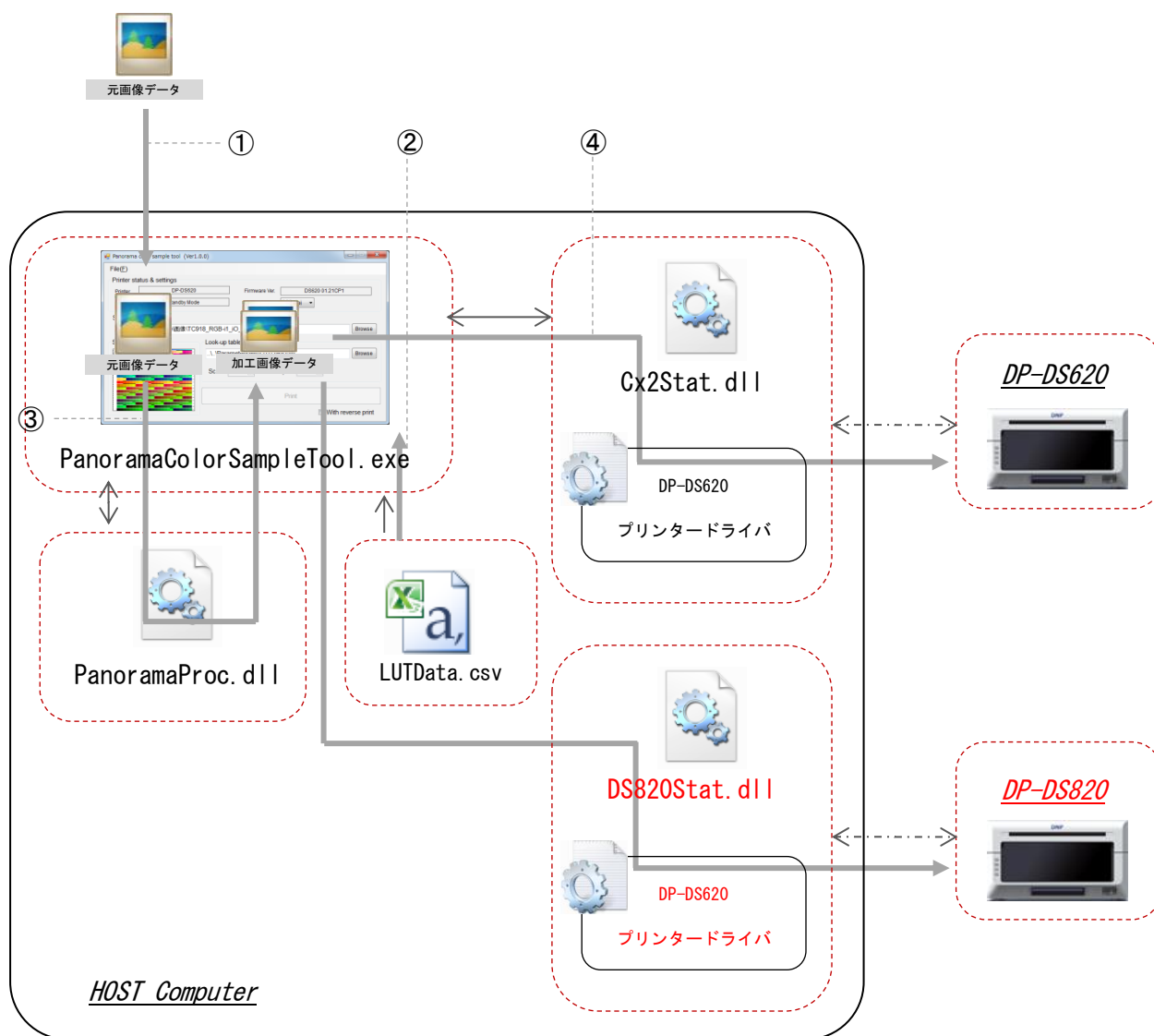
〈エラーコード一覧〉

エラーコード	内容	原因・対処
-1	ファイルオープンエラー	設定ファイルが存在し、アクセス可能な状態であるか確認してください。
-2	メモリ不足	不要なアプリケーションを終了して、十分なメモリエリアを確保してください。
-3	パラメータエラー	プログラム内部のエラーです。
-4	状態不正	プログラム内部のエラーです。
-5	データなし	設定ファイル、もしくは画像データに有効なデータがありません。
-6	内部パラメータエラー	プログラム内部のエラーです。
-7	内部処理エラー	プログラム内部の動作環境に起因するエラーです。
-8	未サポートエラー	プログラム内部のエラーです。
-9	内部処理で DUTY データ無し	プログラム内部のエラーです。
-10	動作環境不正	印画可能なデバイスが接続されていません。
-300	LUT ファイルオープンエラー	「Look-up table file」の入力を確認してください。 または、環境補正テーブルファイルに記述された補正 Duty テーブルファイルを確認してください。*1
-305	LUT ファイルにデータ無し	LUT データファイル、または、環境補正テーブルファイルに記述された補正 Duty テーブルファイルを確認してください。*1
-310	LUT ファイルフォーマットエラー	LUT データファイル、または、環境補正テーブルファイルに記述された補正 Duty テーブルファイルを確認してください。*1
-311	LUT ファイルのレコード数が不足(最低4つ)	LUT データファイル、または、環境補正テーブルファイルに記述された補正 Duty テーブルファイルを確認してください。*1

7. Appendix

7.1. 処理の流れ

- ① 元画像ファイル読み込み
- ② LUT データファイル参照して Duty 取得
- ③ 画像加工
- ④ 印刷



7.2. 処理フロー

